



グリーンハート

緑のまちづくり協会は、市民・企業のみなさまと共に、一人一花運動に取り組んでいます。
緑のコーディネーター 252 人 地域の森づくり活動団体 20 団体 地域の花づくり活動団体 178 団体
花壇スポンサー企業 129 社 (令和2年6月1日現在)



発行元 (公財) 福岡市緑のまちづくり協会

花と緑のまちづくり講演会



詳しくは同封のチラシをご覧ください。

日時 9月3日(木)

場所 福岡市美術館 ミュージアムホール

定員 80 名 (先着順)

講演テーマ 無理なく楽しく花のまちづくり

「花のまちづくり」をテーマに、活動拠点である宮崎市での花を活かしたまちづくり、多彩なボランティア活動の体験談について講演をしていただきます。

講師 新名 れい子 氏

プロフィール

NPO法人 オープンガーデン サン・フラワー宮崎 代表
公益財団法人日本花の会「全国花のまちづくりアドバイザー」
2009 年第 19 回「全国花のまちづくりコンクール」
農林水産大臣賞受賞
日本ハンギングバスケット協会認定
ハンギングバスケットマスター
日本家庭園芸普及協会認定グリーンアドバイザー
花育アドバイザー

花と緑を愛好する個人や団体をつなぐネットワーク「NPO 法人 オープンガーデン サン・フラワー宮崎」を設立。その後、世界に誇る「花のまちづくりの推進拠点」として、市民や観光客が四季折々に花と共にある生活を楽しめ、多彩なイベントが催される、都市緑化植物園の機能をもつ都市公園「フローランテ宮崎」を活動拠点として様々なボランティア、自主活動を行う。

第 37 回全国都市緑化ひろしまフェア イングリッシュボーダーミックスガーデン



3月19日から5月24日まで「第 37 回全国都市緑化ひろしまフェア」が開催されました。県内で生産された花きの使用や高低差や色の違いを活用した立体的な演出をした花壇「イングリッシュボーダーミックスガーデン」などの展示が行われました。



チャンネル登録
お願いします





地域の森・花づくり活動団体を紹介します

今日の森花



泉東町内会ひょうたん池花壇愛護同好会

季節ごとの花壇の移り変わりをレポートします



12/8 春の花を植栽



2/21 ハボタンが元気です



3/29 ハボタンが終わり、その部分にリビングストーンデージーとオステオスペルマムを植え替えました。



5/14 ジキタリスとキンギョソウが最盛期を迎えています。



7/3 夏の花を植栽。こぼれ種で育っていたメランポジウムや千日紅も活用しています。

西の堤池ガーデニングクラブ

鹿野 弘保さん



夏花壇の植え付けをしました。
綺麗になり、夏が楽しみです。

園芸福祉ふくおかネット



カルドン（アーティチョークの原種）が半端ない存在感です！園芸福祉ふくおかネットが活動する、アイランドシティ中央公園「園芸福祉の庭」に咲いています。開花は6～8月。一見の価値ありますよ。

地域に花を咲かせよう会 米倉 治美さん



西鉄大橋駅ロータリー店舗前の花壇です。
涼しげなアガパンサスの花が爽やかに花壇
を彩っています。



あなたも花活「一日体験ボランティア」に参加してみませんか

花の体験 ボランティアさん募集

大橋駅東口ロータリーを「花溢れる街にしよう!」と花好きたちが集い、
ワイワイ!活動しています。

花の街づくりに興味がある方、花、緑など植物 大好きな方、花壇作
りに関心がある方など。どなたでもお気軽にお越しください。あなた
のご参加お待ちしております。

活 動 日 第 1 木 曜日 10:00 ~ 12:00 (雨天時変更あり)
集合場所 大橋駅東口・ロータリー (子どもプラザ横の花壇前)
備 考 汚れてもいい服装で来ください
※必須 手袋、帽子、タオル、マスク、飲料水
参加ご希望の方は事前に連絡ください。

お問合せ・お申込

緑のまちづくり協会 みどり課

TEL **092-822-5832**

募集チラシを 作成代行します



下半期募集中 7月末日まで

地域の森づくり・花づくり 活動団体支援事業

福岡市緑のまちづくり協会は、市民の方々と結成された団体が
自主的に取り組まれる緑化活動のための費用を助成します。

詳しい内容、書類の配布等は下記までご連絡ください。



お
問
合
せ
・
連
絡
先

緑のまちづくり協会 みどり課 ひごたに 肥後谷

TEL/ **092-822-5832**

FAX/ 822-5848

E-mail/ higtotani.e@midorimachi.jp

- 水やりボランティア募集
- 植替えボランティア募集
- 会員募集 ・・・・など

緑のレポート

ペットボトルを使ってハンギングバスケットを作ろう！
夏の寄せ植え

報告 緑のコーディネーター
石井 康子さん

日 時	6月13日 (土) 13時～15時
場 所	城南区 堤丘公民館
講 師	石井 康子
参加者	15名



公民館のラティスを飾りました



コロナ対策は万全です

ブルーの花束で感謝の気持ちを伝えよう*

*新型コロナウイルスの感染症患者の治療にあたっている医療従事者の方々に感謝の気持ちを表現するため、医療関係でなじみのある「青色」で文章を作成しました。

報告 スポンサー花壇協賛者
後藤 謙治さん

中国・武漢で原因不明の肺炎患者発生の初報告がされてからわずか半年で、新型コロナウイルスの感染症患者は世界全体で1千万人、死者は50万人を超え終息の兆しはみえていません。

日本では緊急事態宣言が解除され落ち着いてきていますが、東京を中心に首都圏では依然として新規感染者が増え続けています。

近くのフロリスタをのぞいてみると、頭がポコポコ増えてくる大人気のサボテン「明日姫」に出会いました。太陽の光をたくさん浴びせてあげると白い花を咲かせるそうです。



お手入れ不要のキレイで長持ちをしてアロマでいい香りがするソープフラワーは、医療従事者の体を癒すことはできなくても、心を癒すことができるかも知れませんね。

コロナ感染リスクにさらされながら

最前線で奮闘する

医療従事者の方々よ

その熱い使命感を讃えます

ありがとう ありがとう ありがとう

感謝の気持ちを込めて

ブルーの花束を贈ります



梅雨の晴れ間の散策

日時 6月18日(木)10時 11時
場所 生松台周辺

報告 緑のコーディネーター
高井 カホルさん



山に登りたくなったら、又登らない時でも私がいつも散策している所です。2カ月前、山手側フェンスより2mぐらいのところの樹木が伐採されました。観察しながら歩くのが楽しみでした。

そこには栗、柿、アケビ、花があったなあー。いろんな植物もあったなあー。もう、だめだと思いました。

まず、その裸地に最初に出るのは何の植物が芽を出すかなと思っていました。1番に出たのがサルトリイバラの芽、すくすくと真っすぐにどんどん伸びます。

今は葉っぱは大きくて立派です。(この葉は万十を作るときに使っていました)

久しぶりに雨の晴れ間に行ってみましたオニドコロの芽が出ています。クスノキ、アカメガシワ、ネムノキ、ノグルミヌルデ、カキ、リョウブ、ミズキ、クサギ、シャシャンポ、クリ、ハリギリ、まだ小さい種の芽ヤマハゼがいっぱい出ています。フェンスにはヤマイモ、オニドコロ、カエデロコド、エビヅルナツフジが巻き付いています。エビヅルナツフジは、つぼみをつけています。

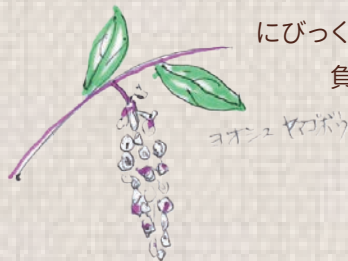
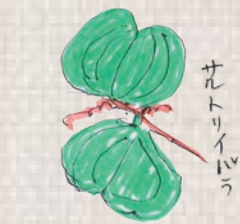
花はオカトラノオ、ヨウシュヤマゴボウが咲いています。

アジサイも雨にぬれ、生き生きしています。「みんなきれいよ」と声をかけます。

住宅があり、山手のコンクリート下の細い所にゼラニウムやさし芽、色はいろいろで小さいのにとってもきれいに咲いています。よく咲いたねーとほめてあげます。

最後に見つけたのがハナハマセンブリの可愛いピンクの花です。

雨のため開いていませんが、日が当たると開きます。植物の生命力の強さにびっくりです。強いなあーとつくづく感じます。私もコロナに負けないように思った次第です。



ふくおかエコリサーチ 「カナブン?コガネムシ?どっち調査」

身の周りでカナブンやコガネムシの仲間を探してもらい、メールや SNS で写真を投稿してもらうキャンペーン。

募集期間 令和2年7月15日～8月31日

対象 身近な生きものに関心がある方、虫好きの子どもたち

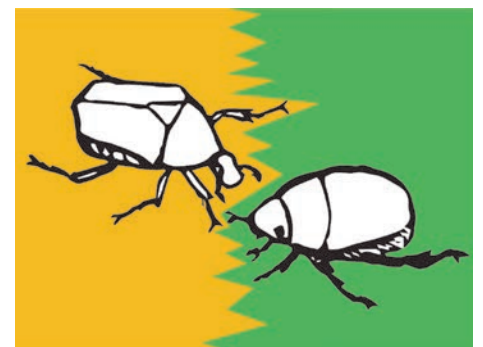
投稿先 ツイッター、メール等で発見したカナブン・コガネムシの仲間を投稿・送付してください。

メール fuku.kogane@gmail.com

Twitter もしくは Facebook

ハッシュタグ「#カナブンコガネムシ」をつけて投稿

主催 まもる一む福岡 詳しくは8/1号市政だよりをご覧ください。



イラストは左がカナブン（森にいて樹液を舐め、花壇の害にならない）、右がコガネムシの仲間（花壇で食害することもある）

緑のスケジュール

緑のスケジュールをみなさんの緑の活動にお役立てください。
みなさんで作るページです。掲載したい催しがある方は、
みどり課までご連絡ください。



福岡市植物園 <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>
福岡市動植物園総合 <http://zoo.city.fukuoka.lg.jp/>
詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください



<https://www.midorimachi.jp>
☎ 822-5832 (みどり課)

天候などにより、変更や中止になる場合があります。詳しくは、各機関にお問合せください。

／ ぼちぼち講座再開しています!! ／

7/28
(火)

緑コ紹介 寄せ植え講座
時間／14:00～
講師／吉松 晃子さん

主催 赤坂公民館

8/2
(日)

食虫植物の不思議
時間／13:30～ 材料費／無料(入園料別)
※要事前申込



8
(土)

昆虫ウォッチング
場所／東平尾公園
時間／10:00～ 講師／富永 誠さん



9
(日)

親子体験教室～葉脈標本づくり～
時間／13:30～ 材料費／無料(入園料別)
※要事前申込



16
(日)

ネイチャーウォッチング 主催 舞鶴公園管理事務所
時間／10:00～12:00

20
(木)

夏のバラの手入れと管理
時間／13:30～
※当日先着順



植物園イベント・展示会

7/21(火) ～ 8/30(日)

アサガオ展

8/1、8、15、22、29 (8月の毎土曜日)

夜の動植物園

9/5(土)、12(土)

まち二つ総集編 ご覧ください

放送 7月19日(日) 朝8時半～ Eテレ

再放送 21日(火) 午前10:25～
23日(木) ひる12:30～

7月19日の趣味の園芸は、「まちを二つに ⑪街の景色はみんなで作る!」が放送されます。1年間「まち二つ」を放送した総集編です。

福岡市天神の一年草ガーデンについても、少し紹介されます。



ベスト電器スタジアム
バックヤードツアー まもなくオープン!

福岡市植物園からのお知らせ

こんにちは、福岡市植物園です。

華やかな1年草花壇も魅力的ですが、変化・成長する植物の姿を楽しむことができる、宿根草を使った花修景のムーブメントが、全国に広がっています。

福岡市植物園でも、新しい花壇材料として様々な宿根草を導入し、展示を行いながら生育状況や管理方法について検証をしているところです。



今の主役、写真中央のアメリカカノリノキ「アナベル」に続き、右手前に写る、キク科のエキナセアが、ピンクやグリーンの花を咲かせ始めました。夏から秋にかけての主役になる予定です。

まだまだ試行錯誤中ですが、「この花は何ですか?」という会話をきっかけに、お客様との会話が弾むスポットにもなっています。ご来園の際には、どんな宿根草があるか、ぜひ覗いてみてください。

直近のイベント情報については、事前にホームページなどでご確認ください。



福岡市動植物園総合ホームページ
<http://zoo.city.fukuoka.lg.jp/>



福岡市植物園ホームページ
<http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



種・苗などの情報コーナー

TNJ

情報提供

提供対象 緑のコーディネーター、協会が助成している地域の森・花づくり活動団体
提供日時・場所・方法 後日連絡します

シラー・ペルビアナ（球根）…多年草

提供者／ 泉東町内会ひょうたん池花壇愛護同好会

星型の青紫色の小花をたくさんつけます。球根は10～11月の間に植えます。丈夫な性質で、数年は植えたままで大丈夫です。



フランネルソウ（種）…多年草

提供者／ フラワーボランティア遊花

ビロードのような白い毛の生えた葉や茎と、小さいけれど目立つ整った花が魅力。種は秋まきにします。こぼれダネでも増える丈夫な花です



報告



長尾五丁目自治会

昨年春に頂いたベルガモットが大きく成長し、ようやく花が咲きました。
 パイナップルのような形の、赤紫の花は見応えがありますよ。

「こんな種あります!」や「こんなに立派に育ちました!」などの情報がありましたらお寄せください。



ひごたに
肥後谷

みどりのまちマルシェ

SPICE KITCHEN

7/25 土

8/22 土

10:00-14:00

舞鶴公園 三ノ丸広場

一人一花ショット 大募集!

作品募集

第21回花と緑のまちかど写真コンテストでは
 福岡市内で撮影された
 「まち×花×緑×人×とき」
 を写し取った一人一花ショットを募集します

4/1～7/31 (必着)

一緒に花壇をつくりませんか？



赤坂1丁目4区

緑のコーディネーター 高木 実さん

明治通り福岡中央銀行本店前の花壇で、一緒に花づくりに取り組んでくださる方を募ります。

お問合せ・お申込
緑のまちづくり協会 みどり課
TEL **092-822-5832**

アジサイの浮き花



太宰府天満宮の手洗いで、WITH コロナで、アジサイを手洗い場に浮かべているそうです。手洗いは管から落ちる水で洗うそうです。

人々は花の量と鮮やかさに驚き、しばし足を止めて眺めていました。

ちょこっとメモ。花壇づくりのアドバイス

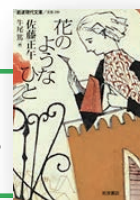
今年の春は、STAY HOMEでうちの中でお花やガーデニングはもちろん、読書を楽しまれた方も多いのではないのでしょうか？花や植物が印象的なポイントになる小説はたくさんありますが、そのほんの一部の素敵なお話をご紹介します。



■『先生のお庭番』 朝井まかて(著) 徳間文庫
出島に薬草園を造りたい。依頼主は阿蘭陀から来た医師しぼと先生。先生に魅せられた熊吉が失敗を繰り返しながらも園丁として成長していく中で、思わぬ事件に巻き込まれていく。



■『花競べ 向嶋なずな屋繁盛記』 朝井まかて(著) 講談社文庫
江戸中の花師が育種の技を競い合う三年に一度の“花競べ”。「江戸市井の春夏秋冬をいきいきと描く傑作職人小説。」



■『花のようなひと』 佐藤 正午(著) 牛尾 篤(画) 岩波現代文庫
様々な花をモチーフにした、28篇の女性たちの日中の何気ない心象風景。エッチング(銅版画)による素敵な挿絵も魅力的です。



■『植物図鑑』 有川浩(著) 幻冬舎
思わず拾ってしまった植物オタクのイケメンとの風変わりな同居生活。道草料理レシピ付き。文庫本の巻頭には花や野草の写真がたくさん掲載されています。

(紀伊國屋書店ウェブストアより)

グリーンノートへの投稿をお待ちしています！

発行元／事務局

記事投稿は、内容を書面・メールにて提出してください。
8月号(8月20日発行)への投稿締切は7月31日です。



(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス ueno.t@midorimachi.jp
TEL 822-5832 FAX 822-5848